

歴史と自然と人を繋ぐ公園を再び



蘆花記念公園再整備事業

【所管課】

環境都市部 緑政課

【事業費】

1,000万円～6億円（事業内容・整備規模により変動）
※令和9年度以降実施予定

この事業について

蘆花記念公園は、逗子市制30周年を記念して昭和59年に開園した風致公園です。

JR逗子駅から徒歩約20分、逗子海岸からも約300mという恵まれた立地にありますが、現在、公園内に立地する登録有形文化財の旧脇村邸をはじめとする5つの施設が、老朽化や法令上の課題により長年活用されないままになっています。

また、海に面した逗子市では津波避難・防災機能の強化を求める市民の声も高まっており、公園の再整備は喫緊の課題となっています。

再整備は官民連携方式による整備・運営を想定していますが、大規模な事業となるため、官民連携に加え、皆様の温かいご支援が大きな力となります。

寄附の使い道（例）

使途	内容
遊休施設の再生	登録有形文化財の旧脇村邸など老朽化施設の改修・整備
防災機能の強化	津波避難スペース・備蓄機能の整備、避難経路の整備
公園環境の向上	ユニバーサルデザイン対応、ウォークアブルな空間整備
古墳群の保存・活用	トイレ、案内サイン、散策路整備

この事業で蘆花記念公園はどう変わる？

- 公園内の遊休施設が観光・交流・防災の拠点として生まれ変わり、長年活用されていなかった旧脇村邸など登録有形文化財が新たな魅力を発信する場となります。
- 県内最大級の長柄桜山古墳群周辺の整備により、逗子の歴史文化の魅力が全国へ広がります。
- 津波避難・防災機能の充実により、海辺に暮らす市民の安心がさらに高まるとともに、民間企業や市民との連携によって、持続可能な公園運営が実現します。



あなたの寄附が、逗子の丘の上に新しい風景を生み出します

5. 文化とスポーツの逗子を応援！

ホールを飛び出し、文化創造体験を届けます！日常の中にワクワクする体験を



文化プラザホール維持管理事業

【所管課】

市民協働部 文化スポーツ課

【事業費】

1,682万円（令和8年度当初予算）

【備考】

アウトリーチ活動を含む文化プラザホール指定管理者の自主文化事業に活用します

この事業について

逗子文化プラザホールは単なる鑑賞の場にとどまらず、市民の文化活動の拠点を目指しています。しかし、ホールに足を運ぶことが難しい子どもたちや高齢者の方々には、文化芸術に触れる機会が限られてしまうという現状があります。そこで、逗子文化プラザホールにおける自主文化事業では、アウトリーチ活動として文化プラザホールから学校、高齢者センター等へ直接出向き、生の芸術体験を届けることで、誰もが身近に文化を感じられる環境をつくります。

【令和7年度実績】

市内小・中学校8校及び保育園1園、体験学習施設スマイル、逗子市高齢者センターでの実施を含めた合計11か所にて、和太鼓3コマ、太神楽3コマ、落語2コマ、パントマイム5コマの合計13コマの文化創造体験を提供。園児・児童・生徒など延べ1,126人が参加。

寄附の使い道（例）

使途	内容
鑑賞型プログラム	出演費、舞台費、楽器・機材の運搬費、音響費、著作権使用料、作品保険料 等
創造体験ワークショップ	講師等謝金、音響費、教材・材料費 等
アートリテラシーを高めるための講座	講師等謝金、教材・材料費、印刷製本費 等

この事業で市民の文化活動はどう変わる？

- ・ 受益者の声 : 「本物の和太鼓の響きや落語の面白さを間近で体感でき、子どもたちの目が輝いていた」といった喜びの声をいただいています。
- ・ まちへの波及効果 : 子どもたちの感性を育むとともに、地域の教育・福祉施設とホールが連携し、文化芸術を核とした「顔の見えるコミュニティ」が広がります。
- ・ 数値目標 : 市内小中学校、高齢者センター等への訪問回数維持・向上。



逗子の文化を共に育み、「文化と自然がつむぐ活力あるまちの実現」を応援してください！

5. 文化とスポーツの逗子を応援！

名越切通・まんだら堂やぐら群をまもり、次の世代へつなぐために



名越切通維持管理・整備事業

【所管課】
教育部 社会教育課
【事業費】
1, 502万円（令和8年度当初予算）

この事業について

名越切通は、鎌倉を出入りする交通路として造られた切通路を中心に、周辺のまんだら堂やぐら群や大切岸など、さまざまな遺構を含む一帯の歴史的景観が「国史跡」として指定され、大切に保護されています。しかし、長い歳月を経て風化が進んで崩壊する危険性も高まっているため、これまでやぐら群や切通の崖の保存工事を継続して行ってきました。

史跡の保存整備に「終わり」はありません。来訪者が、自然環境とともに貴重な歴史的景観を体感することができるように、そしてこの素晴らしい史跡の価値をまもり、未来の子どもたちに伝えていくために、今後も適切に整備し維持管理し続ける必要があります。

そのために、草刈や倒木処理、危険木伐採等を適切に実施して史跡を保護しつつ、園路や柵、説明板を設置し、安全で快適に見学できるような環境を整備するなど、保存と活用の充実を図っていきます。

寄附の使い道（例）

使途	内容
史跡の維持管理	植生管理（除草・危険木伐採等）・路面整備
施設の整備	新たなエリアの園路・柵等の設置、修繕
公開活用の充実	パンフレットの作成、案内板の設置

この事業で名越切通はどう変わる？

- 適切な植生管理によって、やぐらや切通をより快適に見学できるようになります。
- 園路や柵等の整備によって、まんだら堂やぐら群の中でもこれまで公開していなかったエリアが見学できるようになります。
- まんだら堂やぐら群限定公開時のご案内の内容が充実します。

★ 逗子が誇る貴重な歴史遺産を、一緒に未来へ引き継ぎませんか